



横浜市立富岡小学校

学校だより7月号



梅雨が明けて

校長 浅野 修一

花壇隊の皆様と3年生で植えた給食室前の花壇の花が、太陽の光を浴びてしっかりと根付き、きれいに咲き誇っています。加えて3年生はジャガイモの収穫の時期を迎え、給食の肉じゃがに、収穫したジャガイモを使ってもらい、全校児童にごちそうすることができました。さらに、3年生一人ひとりが家庭に持ち帰ることができるほどの大収穫となりました。子どもたちの素晴らしい体験にご協力いただいた花壇隊の皆様、心からお礼申し上げます。

さて、今年は史上最速で梅雨明けし、6月というのにすでに猛暑が続いています。教室では例年以上にエアコンがフル稼働しています。あまりの暑さに、校庭や体育館での学習や中休み、昼休みの過ごし方に支障も出てきていますが、まずは子どもの健康と安全を第一に考え、取組を強化しているところです。登下校時は昨年以上に、しゃべらないことを前提にマスクを外すよう指導しております。また学校では、WBGT計を常時校庭に置き、熱中症指数を確認しながら子どもたちの活動について判断しております。

昨年度PTAより「クールタオル」を全児童に配布していただきました。登下校時に水で濡らして首に巻いたり、顔を拭いたりして有効に活用している子を多く見かけます。ご家庭でも、暑かったり苦しかったりするときは無理せずマスクを外すことなど、熱中症予防対策についてお声かけいただければ幸いです。

6月21日(火)に、1～3年生を対象に「はまっ子交通安全教室」を開催いたしました。金沢警察署と金沢区交通安全協会、交通安全指導員の方々に、歩行指導と自転車の乗り方についての指導をしていただきました。1、2年生は、校庭にかかれた歩道や横断歩道を実際に歩きながら、安全な歩行について学習しました。3年生は、指導員の方の模範走行を見ながら、正しい自転車の乗り方について学びました。今年は1～3年生の保護者の皆様にもご参観いただきました。そのためか子どもたちは、より張り切って交通安全教室に臨んでいるようでした。交通安全について、親子で確認し合う機会となれば幸いです。ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



地域や保護者の皆様による登下校時の見守りも充実してまいりました。今後も地域、保護者、関係諸機関と連携しながら、無理なく子どもたちの安全確保に努めていければと思っております。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

あと20日ほどで夏休みに入ります。今年の夏休みは昨年、一昨年に比べ、より活動範囲が広がったり、取り組みたいことに取り組めるようになってきたかと思えます。コロナ対策と熱中症対策を取りながらにはなりますが、ぜひ「今年の夏休みでしかできないこと」を見つけ、自分から積極的に取り組んでほしいです。学習でも運動でも自由研究でも何でも構いません。39日間という夏休みが終わったときに、「これをやり遂げた」と達成感をもてる「何か」が子どもたち自身の中に残ることを期待しています。8月29日の前期後半開始日に、富岡小学校の子どもたち全員の笑顔が見られることを楽しみにしています。